

2026年度 事業計画

あすては設立時から、「働く人々に憩いの場を与え、ひいては地域社会に奉仕する」という想いを胸に、ボランティア精神を理念として、笑顔あふれる社会をつくることを目的に、ボランティアとともに歩んで参りました。地域ばかりではなく、広く世界や未来にも目を向け、笑顔にするものを心を込めて手・でつくることを使命としてきましたが、一方で、世界は今、多極化と分断が進み、不安定で混沌とした時代に突入したようにも感じます。

そのような時代に、あすては60周年の節目の年を迎えます。不安定で混沌とした時代だからこそ、あすては改めて、社会を明るく照らすことを目指して、「笑顔の松明を 広く遠く高く」を5年間の事業方針といたします。事業の柱としては、引き続き「ものづくり」を掲げ、あすてのシンボルマークに込めた想いでもある、「手と手、心と心をむすんで、なにかをつくることで社会に貢献する」ことを通して、公益目的事業1～4を推進して参ります。

また、「誰一人取り残さない」をスローガンに、全ての国連加盟国が2030年までの達成を目指すSDGs(持続可能な開発目標)についても、全てのグループ活動を17の目標のどれかと結びつけ、さらに豊田市がSDGsのローカルゴールとして加えた①こどものミライに夢と希望を ②地域に愛着と誇りをも指針としながら、新たな事業にも取り組んで参ります。

公益目的事業

(1) 地域の健全な発展を図るための事業

1 地域を笑顔に

ア いかす

ものづくりボランティアに対し活動場所や設備の提供などの支援を行うことにより、ものづくりの技を活かした製作活動や体験活動、イベントを開催し、広く県民にもものづくりの魅力を知ってもらいとともに、さらにもものづくりボランティアへの関心を促します。

- ・技能を活かしたものづくり…ものづくりボランティアが主体となって、間伐材を有効活用した製品づくりやからくり作品づくり、木のおもちゃづくり、間伐材カローラの水素燃料電池車化、金属加工による楽器づくりなどを年間を通して行います。
- ・AKIKAN CUP…11月にシニアのためのロボットコンテストを開催します。また、2月には、NHKの「魔改造の夜」にヒントを得た、ものづくりコンテストを開催します。
- ・ものづくりパーク…誰もが参加でき、あすてが進めるものづくり活動の魅力や楽しさを体感してもらえるようなイベントを3月に開催します。

(2) 国際社会の健全な発展を図るための事業

1 世界を笑顔に

ア たかめる

ものづくりボランティアが主体となって、日本人と外国人がともに技能・技術を高めあい、製作活動を行うことで、国際相互理解につなげます。

- ・アジアサイクルプロジェクト…カンボジアの通学困難な子どもたちに寄贈するために、ものづくりボランティアの手で廃棄自転車の修復を行います。また、現地の小中学校にて、ものづくりボランティアによるものづくりワークショップを開催し、カンボジアの子どもたちにものづくりの魅力を伝えます。

(3) 未来につながる担い手の育成を図るための事業

1 未来を笑顔に

ア つたえる

青少年が主体的にものづくりに挑戦する機会を提供するとともに、未来の担い手である青少年の育成を図るための講座やセミナーなどを開催します。

- ・丘KOBプロジェクト…県内の製造業に従事する技能・技術者がものづくりボランティアとして青少年とともに未来のモビリティを開発・製作する事業を豊田市と協働で実施します。
- ・ものづくり道場…中小企業や学校の教員を対象に、ものづくりの技能・技術を伝承する場を、豊田市とともに整備し運用します。
- ・未来学校…ものづくりボランティアが主体となって、小学3、4年生を対象とした工具の使い方講座を、10月から3月まで毎月1回(全6回)行います。

(4) 豊かな人間性を涵養するための事業

1 現在を笑顔に

ア むすぶ

ボランティア同士がつながって、輪を結び、さらにその輪を外に広げていくことで、より豊かな人間性の涵養とボランティア意識の向上につなげていけるよう、ボランティアの交流や慰問などのコーディネートや機会の紹介などの支援を行います。

- ・Collina Naturale…枯竹の新たな活用のための実証実験を行うとともに、2025年度に製造した豊竹 SOIL（枯竹チップと微生物の混合物）による土壌改良と有機物分解をボランティアとともに行います。また、自然観察の丘の整備とその活用を通して、地域の人々が楽しみながら身近な自然環境について学ぶ機会を創出します。
- ・ウォークラリー…60周年を記念し、地域に感謝し、新旧のあすでの利用者が交流できる機会として実行委員会形式によるウォークラリーを10月に開催します。
- ・グループ支援…グループ同士がつながり、互いの活動を理解するための活動記録や報告書の発信などを行います。

イ ささえる

円滑で活発なボランティア活動を推進するために、ボランティア登録（個人登録料 500 円。毎年更新が必要）および活動場所の貸与を行います。

- ・登録…活動のためのグループおよび個人のボランティア登録を行うとともに、4月4日（土）に、個人登録のスタートとなる「はじめの会」を開催します。
- ・場所貸与…登録されたボランティアに対し、活動に必要なあすでの施設（あすて本館内の活動室、キッチン、サロン、金 Koba、木 Koba、MWT など）を無償で貸与します。

ウ よりそう

ボランティア活動に関する相談・助言を行います。

- ・相談対応…ボランティアを行いたい方や、ボランティア活動の運営に関する相談に対しあすて事務局が助言をし、実行に導きます。

エ ひろめる

リーフレット、ホームページ、通信、掲示、集会等を通して、あすでの事業やボランティア活動の周知、啓発を行います。

- ・広報…リーフレットの発行、ホームページの運用、通信「むすび」の季刊発行、館内掲示などを行います。
- ・60周年記念事業…設立60周年を記念した式典を12月11日（金）に開催します。
そのほか、60周年記念事業として、動画、記念誌の制作、2025年度に公募したきらぼしぶらんの実施などを行います。